

平成 30 年度の公共建築物等における県産材利用事例

目次

建築物 木の良さ実感！

観光・交流施設

富士山静岡空港旅客ターミナルビル (静岡県(文化・観光部空港運営課))	1
日本平夢テラス (静岡県(文化・観光部観光政策課))	1
諏訪原城ビジターセンター (島田市)	2
粟ヶ岳世界農業遺産茶草場テラス (掛川市)	2
静岡県立森林公園木工体験館トイレ (静岡県(暮らし・環境部環境ふれあい課))	3
蓬萊橋休憩所兼渡り廊下 (島田市)	3
石廊崎オーシャンパーク休憩所 (南伊豆町)	4
宮脇区公民館 (宮脇区(掛川市内))	4

教育

静岡県立吉原林間学園 (静岡県(健康福祉部こども家庭課))	5
静岡県立東部特別支援学校 (静岡県(教育委員会財務課))	5

児童・福祉

たけのこ保育園 (静岡県(健康福祉部こども未来課))	6
上野児童クラブ室 (富士宮市)	6

庁舎等

県営住宅安倍口団地A棟 (静岡県(暮らし・環境部公営住宅課))	7
県営住宅長田東団地1号棟 (静岡県(暮らし・環境部公営住宅課))	7
県営住宅七尾団地4号棟 (静岡県(暮らし・環境部公営住宅課))	8
県営住宅富士見台団地E棟 (静岡県(暮らし・環境部公営住宅課))	8
浜松西警察署 (静岡県(警察本部施設課))	9
焼津警察署小川交番 (静岡県(警察本部施設課))	9

工作物 自然との調和1

西伊豆歩道(大瀬崎コース) (静岡県(文化・観光部観光政策課))	10
鈴川緑地 (静岡県(交通基盤部港湾企画課))	10

土木施設 自然との調和2

木柵護岸工 (静岡県(浜松土木事務所天竜支局))	11
防風垣(竹す) (静岡県(中遠農林事務所))	11
静砂工 (静岡県(浜松土木事務所))	12
木製治山ダム (静岡県(東部農林事務所))	12
木製校倉式床固工 (静岡市)	13
カチオンフレーム工法(木製残存型砕工) (静岡県(賀茂農林事務所))	13
木柵工 (静岡県(静岡土木事務所))	14
丸太筋工(現地発生材の活用) (静岡県(西部農林事務所))	14
法止工 (静岡県(富士土木事務所))	15
道路植樹工(支柱設置工) (静岡県(沼津土木事務所))	15
仮設防護柵工 (静岡県(静岡土木事務所))	16
仮設工(工事看板) (静岡県(沼津土木事務所))	16

建築物

富士山静岡空港 旅客ターミナルビル

発注	営繕工事課
設計	㈱坂茂建築設計
施工	戸田・大河原特定建設工事共同企業体
木材供給	天竜水平連携協議会、大井川小径木加工事業協同組合



【西側増築部の外観(庇のある平屋根に県産材を活用)】

所在地	牧之原市坂口
延べ面積・階数	約18,200㎡・地上3階
用途・用途地域	非線引き地区
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成26年10月～平成28年3月・平成28年10月～平成31年1月
設計費	138,690千円
建設費(建物部分)	3,780,000千円(約207千円/㎡)
構造形式	S造一部木造
県産材利用量	227.6㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	西側増築部の屋根には鉄骨梁と木梁(県産材)を組み合わせたハイブリッド梁を採用。火災で木梁が焼失した場合でも鉄骨により屋根の落下を防ぐことを可能とした。



【ビル内観(新国内線出発ロビー)】



【ライトアップした西側増築部】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.01㎡/㎡

建築物

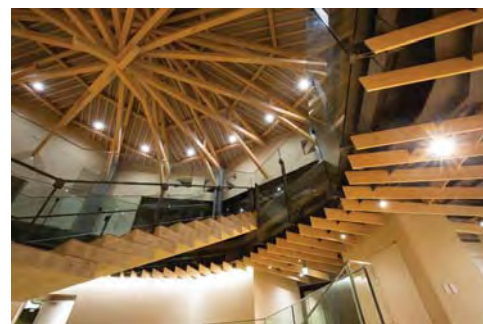
日本平夢テラス

発注	営繕工事課
設計	㈱隈研吾建築都市設計事務所
施工	木内建設㈱
木材供給	静岡県内

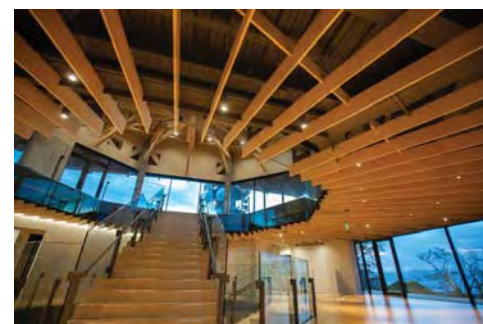


【外観】

所在地	静岡市清水区草薙
延べ面積・階数	973.5㎡・地上3階
用途・用途地域	山頂シンボル施設(展望施設)・指定なし
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成28年3月～平成29年3月・平成29年10月～平成30年9月
設計費	49,680千円
建設費(建物部分)	450,005千円(462千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	94.0㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	日本平山頂のシンボル施設として、「日本平からの海と山 歴史と詩歌の通り路」をコンセプトに、富士山を仰ぎ、周囲の絶景と調和した展望施設とした。オクシズ材を中心に屋根や内部階段等にはヒノキ、外壁のガラス面以外にはスギを使用した。



【内観2階から3階】



【内観1階】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.10㎡/㎡

建築物

諏訪原城ビジターセンター

発注	島田市
設計	佐野建築・設計
施工	榑小桜建設工業
木材供給	榑ナガイ



【施設外観】

所在地	島田市菊川地内
延べ面積・階数	100.14㎡・地上1階
用途・用途地域	展示場・非線引
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成29年6月～平成30年3月・平成30年8月～平成31年2月
設計費	2,041千円
建設費(建物部分)	24,732千円(247千円/㎡)
構造形式	木造平屋建瓦葺(在来工法)
県産材利用量	13.6㎡(ヒノキ、スギ)
特徴	梁、柱には県産スギ、ヒノキを使用し、タイコ梁の在来工法を採用したことで、展示室の空間を確保しており、諏訪原の地元産材の使用によりコストダウンを実現した。



【施設内天井】



【展示コーナー】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.14㎡/㎡

建築物

粟ヶ岳世界農業遺産茶草場テラス

発注	掛川市
設計	榑竹下一級建築士事務所
施工	榑尾崎工務店
木材供給	オールスタッフ(株)



【外観】

所在地	掛川市東山地内
延べ面積・階数	257.7㎡・地上1階
用途・用途地域	休憩所・都市計画区域内
防・耐火上の要件	防火地域の指定無し
設計・施工期間	平成29年7月～令和元年5月
設計費	12,387千円
建設費(建物部分)	99,775千円(387千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	50.2㎡(スギ・ヒノキ・マツ)
特徴	地元産のFSC認証材を使用し、県内公共施設で初めて、FSCプロジェクト認証の全体認証を取得した。



【グリーンテラス上部】



【フジテラス内観】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.195㎡/㎡

建築物

静岡県立森林公園木工体験館トイレ

発注	浜松土木事務所
設計	㈱河合晴夫一級建築士事務所
施工	森吉組㈱
木材供給	双竜木材㈱



【トイレ改修完了状況】

所在地	浜松市浜北区尾野
延べ面積・階数	266.45㎡・地上1階
用途・用途地域	文化施設
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成30年5月～平成30年9月・平成30年12月～平成31年3月
設計費	1,515千円
建設費(建物部分)	11,552千円(43千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	2.5㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	内装の下地材として使用した。



【多目的トイレ設置完了状況】



【間仕切壁下地施工状況】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.01㎡/㎡

建築物

蓬莱橋休憩所兼渡り廊下

発注	島田市
設計	島田市
施工	信栄建設㈱
木材供給	㈱ナガイ



【外観】

所在地	島田市南2丁目地先
延べ面積・階数	30.64㎡・地上1階
用途・用途地域	休憩所兼渡り廊下・指定なし
防・耐火上の要件	指定なし(法第22条区域)・その他
施工期間	平成30年12月～平成31年3月
設計費	953千円
建設費(建物部分)	8,469千円((延べ面積/建設費)千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	4.6㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	観光名所である蓬莱橋周辺の景観との調和を考慮し、静岡県産スギ、ヒノキを使用した。



【休憩所ベンチ】



【渡り廊下】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.15㎡/㎡

建築物

石廊崎オーシャンパーク休憩所

発注	南伊豆町
設計	㈱小林建築事務所
施工	長田建設工業㈱
木材供給	ハイック㈱御殿場木材市場



【正面(北側)】

所在地	南伊豆町石廊崎
延べ面積・階数	408.0㎡・地上1階
用途・用途地域	非線引
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成28年7月～平成29年3月・平成30年6月～平成31年2月
設計費	4,950千円
建設費(建物部分)	150,700千円(369千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	2.1㎡(ヒノキ)
特徴	内装が無機質にならないように休憩所壁面に県産ヒノキ羽目板を施し、鉄骨梁にはヒノキ積層材を化粧材として用いた。



【裏側(南側)】



【室内(壁に県産材使用)】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.01㎡/㎡

建築物

宮脇区公民館

発注	宮脇区
設計	さんさい工房一級建築士事務所
施工	㈱エフエフ住宅
木材供給	オールスタッフ㈱

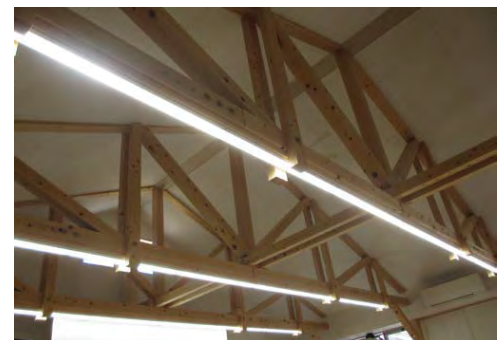


【施設外観】

所在地	掛川市藺ヶ谷788番地1、788番地2
延べ面積・階数	368.44㎡・地上1階
用途・用途地域	公会堂又は集会場・工業地域
防・耐火上の要件	22条地域
設計・施工期間	平成30年6月～平成31年3月
設計費	4,278千円
建設費(建物部分)	61,506千円(167千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	67.6㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	将来世代に引き継ぐコミュニティ施設として、県産材(市産材)を積極的に活用。地域住民を対象に木材伐採ツアーも開催した。



【施設内観】



【施設内天井】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.18㎡/㎡

建築物

静岡県立吉原林間学園

発注	営繕工事課
設計	山下設計
施工	㈱加藤工務店、㈱中村組
木材供給	㈱マルダイ



【体育館アリーナ】

所在地	富士市厚原 地内
延べ面積・階数	4,568.72㎡・地上2階
用途・用途地域	児童福祉施設・市街化調整区域
防・耐火上の要件	準耐火建築物
設計・施工期間	平成28年3月～平成29年3月、平成29年10月～平成31年2月
設計費	108,291千円
建設費(建物部分)	1,819,033千円
構造形式	S造、木造
県産材利用量	145.7㎡(ヒノキ、スギ)
特徴	柱、梁等に、ヒノキ及びスギの集成材を採用。 廊下及び居室、教室等にフローリングを採用。



【施設全景】



【居室管理棟内観】

	目標値	実績値
単位面積当りの 県産材利用量	(校舎棟) 0.01㎡/㎡ (体育館) 0.20㎡/㎡	0.01㎡/㎡ 0.19㎡/㎡

建築物

静岡県立東部特別支援学校

発注	営繕工事課
設計	企業組合針谷建築事務所
施工	山本建設㈱
木材供給	銘建工業㈱ 他



【体育館】

所在地	伊豆の国市寺家
延べ面積・階数	8,974㎡・地上2階
用途・用途地域	学校・市街化調整区域
防・耐火上の要件	準防火地域・準耐火建築物
設計・施工期間	平成27年8月～平成28年10月・平成29年3月～平成30年10月
設計費	119,124千円
建設費(建物部分)	2,450,563千円(273千円/㎡)
構造形式	S造 一部木造
県産材利用量	224.7㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	在来工法を用い、片流れ屋根の形状とし、集成材を用いることで長スパンの空間を実現した。



【校舎棟 昇降口】



【校舎棟 普通教室】

	目標値	実績値
単位面積当りの 県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.03㎡/㎡

建築物

たけのこ保育園

発注	社会福祉法人 たけのこ会
設計	(有)こころ木造建築研究所
施工	榊杉村工務店
木材供給	榊佐野製材所



【遊戯室】

所在地	島田市阿知ヶ谷277番地
延べ面積・階数	685.66㎡・地上1階
用途・用途地域	保育所・1種住宅
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成30年1月～平成30年7月・平成30年9月～平成31年3月
設計費	8,424千円
建設費(建物部分)	191,226千円(279千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	180.6㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	開放的な遊戯室や広く明るい縁側テラス等が大きな特徴。一般に流通する大井川流域の杉や桧を構造体だけでなく、床や壁及び建具にふんだんに使い、また特殊な技法を使わず地域の大工の丁寧な手仕事で仕上げた。



【施設外観】



【施設内観・縁側テラス】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.26㎡/㎡

建築物

上野児童クラブ室

発注	富士宮市
設計	富士宮市
施工	榊川俣組
木材供給	静岡県内



【施設外観】

所在地	富士宮市下条436番地の1
延べ面積・階数	149.06㎡・地上1階
用途・用途地域	児童福祉施設・市街化調整区域
防・耐火上の要件	なし
設計・施工期間	平成30年4月～平成30年8月・平成30年10月～平成31年3月
設計費	なし(富士宮市設計のため)
建設費(建物部分)	46,754千円(314千円/㎡)
構造形式	木造
県産材利用量	30.245㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	小学生の児童が利用する施設のため、児童が直接手を触れる内装のはめ板に県産のヒノキ材を使用した。



【施設内観】



【腰壁】

	目標値	実績値
単位面積当たりの県産材利用量	0.20㎡/㎡	0.20㎡/㎡

建築物

県営住宅安倍口団地A棟

発注	静岡土木事務所
設計	㈱金丸建築設計事務所
施工	木内建設㈱
木材供給	静岡県木材協同組合連合会



【建物外観】

所在地	静岡市葵区安倍口団地6
延べ面積・階数	2,798.14㎡・地上6階
用途・用途地域	共同住宅・市街化調整区域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成27年8月～平成28年7月・平成29年3月～平成30年5月
設計費	21,277千円
建設費(建物部分)	721,502千円(258千円/㎡)
構造形式	RC造
県産材利用量	81.0㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	洋室の床、玄関の腰壁等に県産スギ・ヒノキを使用することで、温かみのある室内空間とした。



【洋室(床)】



【玄関(腰壁)】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.03㎡/㎡

建築物

県営住宅長田東団地1号棟

発注	静岡土木事務所
設計	㈱金丸建築設計事務所
施工	第一建設㈱
木材供給	静岡県木材協同組合連合会



【建物外観】

所在地	静岡市駿河区下川原二丁目12番
延べ面積・階数	1,654.75㎡・地上4階
用途・用途地域	共同住宅・1種住居
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成28年8月～平成29年8月・平成29年12月～平成30年12月
設計費	18,144千円
建設費(建物部分)	443,721千円(268千円/㎡)
構造形式	RC造
県産材利用量	42.0㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	洋室の床、玄関の腰壁等に県産スギ・ヒノキを使用することで、温かみのある室内空間とした。



【洋室(床)】



【玄関(腰壁)】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.03㎡/㎡

建築物

県営住宅七尾団地4号棟

発注	熱海土木事務所
設計	(株)小林建築事務所
施工	(株)石井工務店、小林電気工業(株)、片野設備(株)
木材供給	共和成産(株)、(有)大角木材



【廊下(建具、枠、腰壁等に県産材を使用)】

所在地	熱海市伊豆山七尾原地内
延べ面積・階数	2548.14㎡・地上5階
用途・用途地域	第一種中高層住居専用地域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成28年8月～平成29年8月・平成30年2月～平成31年3月
設計費	14,321千円
建設費(建物部分)	600,444千円(236千円/㎡)
構造形式	RC造 一部S造
県産材利用量	59.5㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	県営住宅の全面的な改修工事に合わせ、内装材や木製建具等に県産材を使用することにより、温かみのある住空間を造った。



【全景】



【洋室(フローリング貼)】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.02㎡/㎡

建築物

県営住宅富士見台団地E棟

発注	静岡土木事務所
設計	(株)日建築設計事務所
施工	(株)井出組・(株)岡電・(株)服部設備
木材供給	ニシド工業(株)、静岡県森林組合連合会他

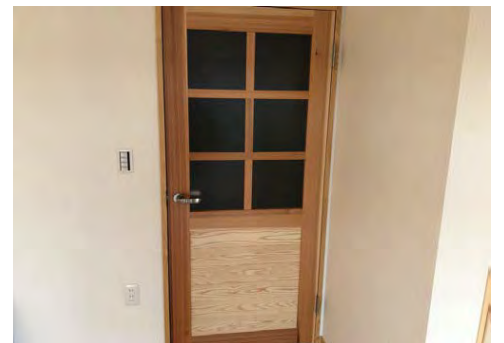


【県産材複合フローリング(ヒノキ)】

所在地	富士市富士見台地内
延べ面積・階数	2429.00㎡・地上4階
用途・用途地域	共同住宅・第1種中高層住居専用地域
防・耐火上の要件	耐火建築物
設計・施工期間	平成28年8月～平成29年8月・平成29年12月～平成31年2月
設計費	12,960千円
建設費(建物部分)	494,578千円(204千円/㎡)
構造形式	RC造 一部S造
県産材利用量	47.0㎡(スギ・ヒノキ)
特徴	県営住宅の全面的な改修工事に合わせ、内装材や木製建具等に県産材を使用することにより、温かみのある住空間を造った。



【富士見台団地E棟全景】



【県産材木製建具(源平スギ)】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.02㎡/㎡

建築物

浜松西警察署

発注	施設課
設計	㈱高橋茂弥建築設計事務所
施工	須山建設㈱
木材供給	㈱カクホン



【1階エントランス】

所在地	浜松市西区大人見町
延べ面積・階数	本庁舎:3,583.22㎡・地上4階、付属棟:810.85㎡・地上2階
用途・用途地域	警察署・市街化調整区域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成28年5月～平成29年3月・平成29年10月～平成31年1月
設計費	62,100千円
建設費(全体)	1,913,334千円
構造形式	本庁舎:RC造、付属棟:S造
県産材利用量	19.33㎡(ヒノキ・スギ)
特徴	1階ホール等、来庁者の目にふれやすい箇所の壁板、腰壁、天井等に県産材のヒノキを使用した。



【優良運転者講習コーナー】



【道場】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.01㎡/㎡	0.00㎡/㎡

建築物

焼津警察署小川交番

発注	島田土木事務所
設計	㈱齊藤文雄建築事務所
施工	㈱杉村工務店
木材供給	㈱佐野製材所



【事務室】

所在地	焼津市石津
延べ面積・階数	91.5㎡・地上2階
用途・用途地域	交番・市街化区域
防・耐火上の要件	指定なし
設計・施工期間	平成29年5月～平成29年10月・平成30年2月～平成30年7月
設計費	2,867千円
建設費(建物部分)	54,265千円(593千円/㎡)
構造形式	S造
県産材利用量	0.9㎡(スギ、ヒノキ)
特徴	腰壁部に羽目板版を施工した。



【事務室】



【相談室】

	目標値	実績値
単位面積当りの県産材利用量	0.02㎡/㎡	0.01㎡/㎡

西伊豆歩道(大瀬崎コース)



【丸太階段全景】

事業名	平成30年度西伊豆歩道(大瀬崎コース)自然歩道等改修事業(階段改修)工事
所在地	沼津市西浦江梨地内
県産材使用量	16.7㎡(スギ)
事業費	24,760千円
事業主体	静岡県(文化・観光部観光政策課)
特徴	周辺景観との調和を考慮して、丸太階段に静岡県産スギを使用し、伊豆西海岸の美しい自然や貴重な文化遺産に触れる自然歩道にふさわしい仕上がりとした。



【丸太階段上部】



【丸太階段下部】

鈴川緑地



【全景】

事業名	平成30年度田子の浦港社会資本整備総合交付金【広域連携事業・山梨静岡(重要)】緑地整備工事(植栽工)
所在地	富士市鈴川東町地先
県産材使用量	10.7㎡(スギ)
事業費	3,000千円
事業主体	静岡県(田子の浦港管理事務所)
特徴	周辺景観との調和及び耐久性を考慮して、木柵工に静岡県産スギを使用し、緑地公園にふさわしい仕上がりとした。



【全景】



【施工状況】

木柵護岸工



【全景】



【全景】



【近景】

事業名	平成30年度[第30-K3771-03号]一級河川阿多古川河川維持修繕工事(木柵護岸修繕工)
所在地	浜松市天竜区熊地先
県産材使用量	16.4㎡(スギ・ヒノキ)
事業費	12,947千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所天竜支局)
特徴	施工箇所は道の駅「くま水車の里」に隣接し、県内外より多くのレジャー客が訪れている。既存木柵護岸は昭和60年代に設置され腐食等が進行したことから、今回、損傷の著しい下流部の補修を実施した。

防風垣(竹す)



【設置状況(全景)】

防風垣は、植栽した樹木を強風から守る役割がある。

事業名	平成30年度治山(防災林造成)大野2工事
所在地	袋井市大野
県産材使用量	9.2㎡(工事使用全量) 防風垣延長2381m
事業費	87,918千円
事業主体	静岡県(中遠農林事務所)
特徴	(株)ノダから支給された材料を、防風垣の支柱として活用している。平成30年度は、防災林造成工事全体で19000本を活用した。



【設置状況(近景)】



【杭打込みの状況】

静砂工



【静砂工設置状況】

事業名	平成30年度浜松市沿岸域津波対策施設等整備事業(海岸)工事(植栽工その11)
所在地	浜松市西区篠原町
県産材使用量	17.0㎡(スギ)
事業費	21,292千円
事業主体	静岡県(浜松土木事務所)
特徴	防潮堤法面の植栽木を、飛砂・強風から保護し、確実な生育を促す。



【近景(H=1.00m)】



【遠景(防潮堤天端より)】

木製治山ダム



【木製治山ダム完成時】

事業名	平成29年度県単治山(県営)大沢(平準化)工事
所在地	静岡県駿東郡小山町小山地内
県産材使用量	19.4㎡(スギ・ヒノキ)
事業費	13,319千円
事業主体	静岡県(東部農林事務所)
特徴	主要部材として直径12cmの材を利用した。残材として林内に残されることの多い直径16cm未満の材を利用することにより、小径木の有効利用を図った。



【施工状況 丸太組立て】



【使用材料 スギ・ヒノキ円柱丸太材】

木製校倉式床固工



【全景】



【正面】



【近接】

事業名	平成30年度 市治山第10号小河内(夜名戸)治山工事
所在地	静岡市清水区小河内地区
県産材使用量	11.4m ³ (ヒノキ)
事業費	8,000千円
事業主体	静岡市(経済局農林水産部治山林道課)
特徴	オクズ材の利活用を図るため、自然由来の木材や石材を材料とした校倉式床固工を建設し、土木工事では国内初となるSGEC/PEFCプロジェクト認証を取得した。

カチオンフレーム工法(木製残存型枠工)



【谷止工上流側の残存型枠の状況】



【施工状況 上流側 型枠組立①】



【施工状況 上流側 型枠組立②】

事業名	平成30年治山(復旧)広川原平(29線越)工事
所在地	賀茂郡西伊豆町大沢里
県産材使用量	2.8 m ³ (合板)
事業費	34,000千円
事業主体	静岡県(賀茂農林事務所)
特徴	静岡県産材合板と県産材ヒノキ平割材を利用したカチオンフレーム工法は、従来工法と比較して非常に軽く、施工性が向上した。また、型枠と地山との狭隘な隙間での作業が必要なく、作業者の安全性が向上した。



【砂防堰堤間詰として使用した木柵工】

事業名	平成30年度巴川支川中谷津西沢通常砂防【防災・安全交付金】(重点)通常砂防工事(本堤工)
所在地	静岡市清水区蜂ヶ谷地先
県産材使用量	11.87m ³ (ヒノキ)
事業費	56,760千円
事業主体	静岡県(静岡土木事務所)
特徴	埋戻し土の前面に木柵工を施すことで、降雨による浸食のリスクを低下させるとともに、木柵工背面に平地が形成され、早期緑化が見込まれる。



【全景】



【袖隠し埋戻しの抑えとしても使用】

丸太筋工(現地発生材の活用)



【完成 表土の流出を防止し、植生生育環境を改善】

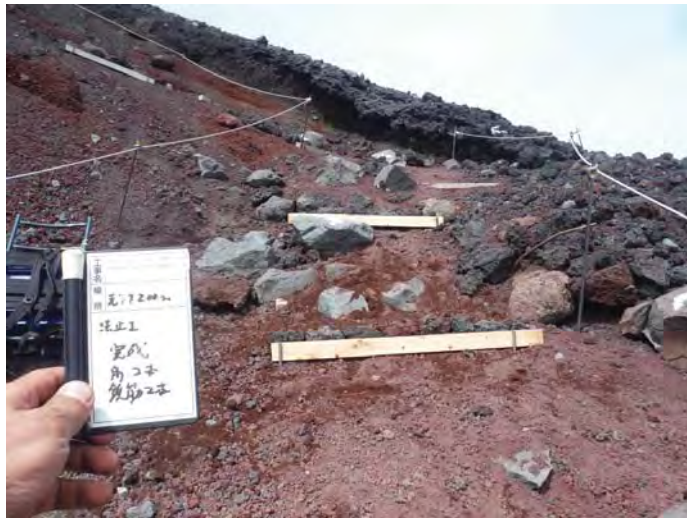
事業名	平成30年度治山(保安林改良)屋敷平工事
所在地	浜松市天竜区横川
県産材使用量	1.25m ³ (スギ)
事業費	12,420千円
事業主体	静岡県(西部農林事務所)
特徴	林床植生がなく表土の流出が懸念させる林内において、丸太による筋工を施工することにより、斜面の表面水の分散を図り地表浸食を防止すると共に、植生の早期導入のための生育環境の改善を図ることができる。また、現地発生材の有効利用により、コストの縮減を図ることができる。



【施工中 人力による簡易な施工】



【完成 現地発生材利用によるコスト縮減】



【全景】

事業名	平成30年度[第30-K2233-01号](一)富士公園太郎坊線道路維持(富士山登山道維持)工事(その2)
所在地	富士宮市富士山国有林地内
県産材使用量	0.1㎡(ヒノキ)
事業費	27,900千円
事業主体	静岡県(富士土木事務所)
特徴	現場は富士箱根伊豆国立公園内の富士山登山道であるため、景観に配慮し木材を使用した。



【近景】



【施工状況】

道路植樹工(支柱設置工)



【全景】

工事名	平成30年度(都)池田柵線県単独街路樹整備工事(植樹工)
工種	植樹工
測点	
完成	
事業名	平成30年度(都)池田柵線県単独街路樹整備工事(植樹工)
所在地	駿東郡長泉町下土狩地内
県産材使用量	0.305㎡(スギ)
事業費	2,141千円
事業主体	静岡県(沼津土木事務所)
特徴	使用する添木について県産材を使用した。



【整備前】



【作業状況】

仮設防護柵工



【全景】

事業名	平成30年度黒俣上和田-口県単急傾斜地崩壊対策工事
所在地	静岡県葵区黒俣
県産材使用量	18.9㎡(スギ)
事業費	8,473千円
事業主体	静岡県(静岡土木事務所)
特徴	周辺景観との調和及び耐久性を考慮して、仮設防護柵の横材に静岡県産スギを使用し、農山村風景に調和した仕上がりとした。



【背後の風景との調和】



【施工状況】

仮設工(工事看板)



【工事看板及び工事PR看板を木材で製作】

事業名	平成30年度(一)仁杉柴怒田線道路新設(高規格ICアクセス)工事(Gランプ橋1・側道橋1上部工)
所在地	御殿場市仁杉地内
県産材使用量	0.188㎡(スギ)
事業費	97.2千円
事業主体	静岡県(沼津土木事務所)
特徴	工事看板に木材を利用して、周辺の景観との調和を図った。



【周辺の景観に合うよう木材使用】



【看板の下に認定番号を貼付け】